

報告第3号

# 東日本大震災の 復旧・復興状況について

## 復旧・復興に関する取り組み

埋め立て地区 住家被害認定 全棟調査	○調査期間:平成23年4月11日(月)～5月10日(火) ○調査対象:国道14号以南液状化地区 3,831戸
住家の被害認定に 係る2次調査の実施	○受付期間:平成23年5月23日(月)～平成24年3月30日(金) ○受付場所:習志野市役所 第三分室1階 資産税課 ・2次調査申請件数:416件(平成24年1月6日現在) ・2次調査実施件数:399件(平成24年1月6日現在)
復旧に対する 住民説明会の実施	(1)下水道施設状況について ①袖ヶ浦5丁目 3月26日(土)出席者 約40名 ②香澄地区 3月27日(日)出席者 23名 ③袖ヶ浦6丁目 3月27日(日)出席者 約600名 ④袖ヶ浦1丁目 3月29日(火)出席者 3名 (2)傾斜住宅に住む弊害とその補修方法について (協力:社団法人 日本建築構造技術者協会(JSCA千葉)) ①香澄2・3・5及び6丁目地区 4月16日(土)出席者 約600世帯 ②袖ヶ浦4・5・6丁目地区 4月17日(日)出席者 約600世帯
被災者総合相談 案内窓口の開設 個別住宅相談の実施	○開設期間:平成23年4月15日(金)から平成24年3月30日(金)まで ○開設場所:平成23年12月28日まで 第三分室2階会議室 平成24年 1月 4日から 第四分室1階

/ 23

## 復旧・復興に関する取り組み

福島県避難者の 一時避難所の開設	(1)東部体育館内講習室 平成23年3月25日(金)～4月25日(月) (2)習志野市勤労会館 平成23年4月26日(火)～12月28日(水) ※ともに受入人数0人
市内被災者向け 住宅の無償提供	○対象住宅:習志野市内にある国の宿舍 【一次募集】平成23年4月25日(月)～平成23年5月13日(金) 【二次募集】平成23年6月 1日(水)～平成23年6月14日(火) 【三次募集】平成24年2月20日(月)～ 入居世帯数:計19世帯(既に退去含む)
県外被災者へ 住宅の無償提供	○対象住宅:習志野市内にある国の宿舍 平成23年5月16日(月)～平成23年5月27日(金) 入居世帯数:4世帯
現地視察の状況	(1)坂本森男千葉県副知事視察:平成23年4月11日(月) (2)東祥三内閣府防災担当副大臣視察:平成23年4月22日(金) (3)千葉県議会東日本大震災復旧・復興対策特別委員会視察: 平成23年5月31日(火) (4)菅直人内閣総理大臣、森田健作千葉県知事、 辻元清美総理補佐官視察(当時):平成23年6月18日(土) (5)森田健作千葉県知事視察:平成23年10月13日(土)

/ 24

## 復旧・復興に関する取り組み

習志野市被災住宅地公民協働型復興検討会議の設置	
設置年月	平成23年7月8日
委員構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学識経験者 5名 (千葉工業大学・千葉大学・日本大学・東京理科大学の各教授・客員教授)</li> <li>○有識者 1名(株日本政策投資銀行 部長兼グループ長)</li> <li>○市民 7名(連合町会、連絡協議会より推薦)</li> <li>○行政の職にあるもの 3名(国土交通省、千葉県、習志野市)</li> </ul>
検討事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>①液状化現象の発生原因、現状地盤の把握と液状化対策案の検討</li> <li>②今後の地震発生時における被害の予測</li> <li>③土木、建築等工学的観点からの都市基盤施設と住宅等の再建設手法の検討</li> <li>④現行の法制度を用いた復興手段にかかる検討</li> </ul>
開催状況	第1回 平成23年 7月15日(金)午前10時～正午 第2回 平成23年 8月22日(月)午後 1時～3時 第3回 平成23年 9月28日(水)午後 1時～3時 第4回 平成23年10月19日(水)午後 1時～3時 第5回 平成23年11月16日(水)午後 1時～3時 第6回 平成23年12月21日(水)午後 3時～5時 ◆市長への検討結果報告 平成24年1月10日

/ 25

## 復旧・復興に関する取り組み

震災に関する各種アンケートの実施(6種類)			
アンケート名	対象	内容	実施方法
地震発生時の対策等に関する市民アンケート調査	全市民	地震発生時の対策や対応、市に対する意見等	広報紙 ホームページ
震災復興市民アンケート調査	市民 (無作為3,500人)	3.11の避難行動、被害状況、復旧・復興等	郵送
自主防災組織の活動及び地区対策本部に関するアンケート	自主防災組織 連合町会	3.11の組織の活動内容や地区対策本部の運営等	郵送
東日本大震災における被害及び対応状況等の調査	公共機関等	3.11の被害状況や対応状況、問題や課題等	持参し説明
災害対応に関するアンケート調査	職員 (地区対策本部員)	3.11の地区対策本部員の活動等	庁内通知
東日本大震災における災害対応状況の調査	市役所内 各部局	3.11以前と以降の取り組み(ハード・ソフト)、対応業務、問題点等	庁内通知

/ 26



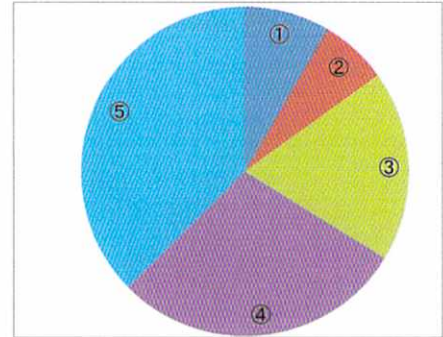
# 復旧・復興に関する取り組み

## 地震発生時の対策等に関する市民アンケート調査結果(抜粋)

【有効回答者数:945人】

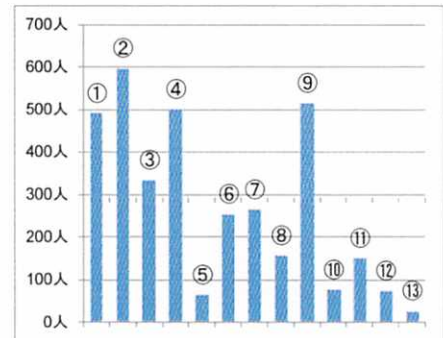
【質問4】3月11日の地震で、あなたのご自宅は被害にあわれましたか。(あてはまるもの全て)

① 家が揺れにより損壊した	87人	8%
② 家が液状化により傾いた	69人	7%
③ 家以外(壁や門扉など)が被害を受けた	194人	19%
④ 家の収容物(家具など)が被害を受けた	298人	29%
⑤ 被害はなかった	387人	37%



【質問5】日頃から地震に備え、どのような対策をとっていますか。(あてはまるもの全て)

① 家具などの固定	491人	14%
② 水や食料の備蓄	597人	17%
③ 食料品以外の生活必需品の備蓄	334人	10%
④ 非常用持ち出し袋の準備	501人	14%
⑤ 家の耐震補強	64人	2%
⑥ 家族との連絡手段の確認	254人	7%
⑦ 防災マップの確認	264人	8%
⑧ 防災倉庫の把握	156人	4%
⑨ 避難場所や避難所の把握	515人	15%
⑩ 地域の危険箇所の把握	76人	2%
⑪ 防災訓練への参加	150人	4%
⑫ 特になし	74人	2%
⑬ その他( )	27人	1%



/ 27

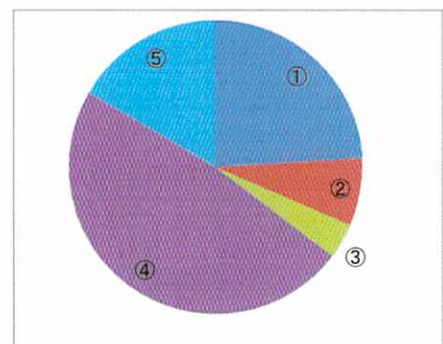
# 復旧・復興に関する取り組み

## 地震発生時の対策等に関する市民アンケート調査結果(抜粋)

【質問7】自主防災組織への加入についてお伺いします。(次の中から1つ)

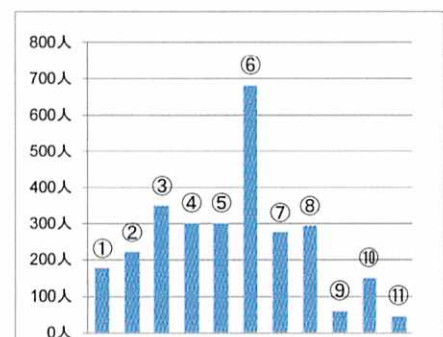
※市では地域の皆様に、自主防災組織の結成や活動への参加をお願いしています。

① 自主防災組織に加入している	219人	24%
② 加入したいが、加入方法がわからない	68人	7%
③ 加入したいが、地域に組織がない	35人	4%
④ 自主防災組織を知らない	438人	48%
⑤ その他、加入していない(理由: )	151人	17%



【質問9】また地震が発生した時に、特に心配なことは何ですか。(主なもの3つ)

① 津波の発生	176人	6%
② 液状化の発生	221人	8%
③ 住宅の耐震	349人	12%
④ 通信網(電話など)の不通	303人	11%
⑤ 家族の安否確認方法	303人	11%
⑥ ライフライン(電気・ガス・水道・下水道)の不通	683人	24%
⑦ トイレの不足	276人	10%
⑧ 水や食料などの確保	294人	10%
⑨ ガソリンなどの燃料の確保	60人	2%
⑩ 鉄道や道路などの交通の混乱(帰宅困難)	151人	5%
⑪ その他( )	47人	2%



/ 28



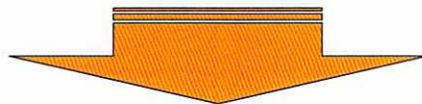
## 復旧・復興に関する取り組み

### 地震発生時の対策等に関する市民アンケート調査結果(抜粋)

【質問10】市の防災対策について望むことなどがあればお聞かせ下さい。(自由記載)

＜自由記載の主な意見＞

- ◆ 災害発生時の確実な情報伝達手段の確立
- ◆ 防災行政用無線の放送が聞き取りづらい
- ◆ 避難場所・避難所の適正な設定(津波・液状化を考慮)
- ◆ ライフラインの耐震強化(液状化対策)
- ◆ 高齢者・障がい者等の災害時要援護者への対策



『いただいた意見を地域防災計画の修正に活用する』

/ 29

## 復旧・復興への取り組み



菅前首相、森田県知事の視察

被災者総合相談案内窓口の開設



/ 30



## 下水道応急復旧工事状況

- 3月11日・汚水幹線の閉塞によりマンホールから汚水が溢水し、河川に流出
- 3月16日・水質調査実施
- 3月29日・マンホールに固形塩素投入
- 4月29日・河川内に簡易処理施設を設置し、沈殿、塩素消毒を実施。
  - ・汚水中継ポンプ場より消臭剤添加
- 7月1日・津田沼浄化センターで汚水処理を再開し、簡易処理施設機能を廃止。
- 7月末・簡易処理施設の撤去完了



## 下水道及びライフラインの復旧状況

日付	下水道使用制限（戸）		断水戸数	ガス	
	率	戸数			
3月12日	100%	1,500	5,400	供給設備側の 停止なし	
3月16日	100%	1,500	3,100		
3月26日	100%	250	13,000		3,100
	75%	6,580			
	50%	6,170			
4月11日	75%	6,830	13,000		3,100
	50%	6,170			
4月17日	75%	6,830	13,000		0
	50%	6,170			
6月1日	50%	13,000	0		
7月1日	0%	0	0		

## 被災者支援、寄付金・義援金等の状況

被災者総合相談 案内窓口相談件数	○平成24年2月29日現在：相談1,566件、電話1,736件 ○各種制度受付状況：3,691件
被災者生活 再建支援制度	○り災判定やその後の復旧方法に応じて国が支援金を支給 平成24年2月29日現在：201件 261,100,000円
千葉県 災害義援金	○日本赤十字社、中央募金会等を通じ全国から寄せられた義援金を支給 平成24年2月29日現在：680件 340,000,000円 一部破損世帯が対象となる第3次配分は現在集計中
東日本大震災 被災者見舞金	○東日本大震災に伴い住家に被害を受けた市民に対し、習志野市災害 見舞金を財源とする見舞金を支給 平成24年2月29日現在：1187件 23,830,000円
まちづくり応援基金	○市の「まちづくり応援基金」へ積み立てた後、市内公共施設の復旧に活用 平成24年2月29日現在：390,461,418円
東日本大震災 義援金	○「日本赤十字社」を通して被災地に送付 取扱期間：平成23年3月14日（月）～平成24年9月30日（日） 平成24年2月29日現在：16,032,583円
習志野市 災害義援金	○市内被災者を支援したいという市民の声を受け義援金を募集 （義援金配分委員会にて決定した額を市内被災者へ配分） 受付期間：平成23年5月10日（火）～平成24年5月1日（火） 平成24年2月29日現在：16,953,639円

/ 33

## 災害復旧事業費の状況

(単位：千円)

	一般会計 (道路・施設関連)	公共下水道事業会計 (下水道関連)	計
平成22年度	163,363	59,376	222,739
平成23年度	846,767	1,452,685	2,299,452
平成24年度(予定)	582,788	1,485,000	2,067,788
平成25年度以降(予定)	2,210,690	100,000	2,310,690
計	3,803,608	3,097,061	6,900,669

/ 34